

慶應義塾大学薬学部・薬学研究科
2025年度 アドバンストレギュラトリーサイエンス海外演習(薬学科)
海外レギュラトリーサイエンス特別研修(薬科学専攻・薬学専攻)
募集要項

授業の一般目標：

国際的な医薬品開発、レギュラトリーサイエンスの素養と視野を有し、胆力に富み未来を自ら先導できる人材を育成することを目的に、欧州で医薬品開発レギュラトリーサイエンスを実践する関係各機関における実学研修を行う。

本演習は、2025年7月から開講される University of Southern California (USC) “2025 International Student Summer Program”に参加し、修了した学生に単位認定を行うものです。

プログラムの詳細 <https://mann.usc.edu/international-student-summer-program/>

内容：

<科目履修について>

本プログラムは、以下の科目履修に関する募集要項である。学部生、大学院生ともに派遣者決定後、学生課が一括で履修登録する。

- 薬学科6年 選択科目「アドバンストレギュラトリーサイエンス海外演習」(1単位)
- 薬学専攻博士課程、薬科学専攻後期博士課程及び修士課程 選択科目「海外レギュラトリーサイエンス特別研修」(1単位)

<国内準備(予定)>

履修学生に対して語学、国際医薬品開発の基礎知識などの事前教育を行う。(4~6月随時、所要時間 1コマ相当)

<プログラム履修期間>

2025年7月1日(火)~8月1日(金)

University of Southern California (USC) “2025 International Student Summer Program”

<研修の成果発表>

学内において12月に研修報告会を開催し、評価する。

対象者：2025年度慶應義塾大学大学院薬学研究科生または薬学部薬学科6年生

募集人数：制限なし

出願資格：特に制限は設けないが、US現地研修に十分な英語力があること(参考 TOEFL iBT 72点以上またはCEFR B2レベル以上、または同等が望ましい)。英語力検定スコアは提出必要。

費用：プログラム参加費(\$2800)、別途渡航費、宿泊費、食費等(全て自己負担)

提出書類：1.参加申込書(所定用紙:本人、保証人、講座主任の捺印を必要とする。)

…原本およびコピー(片面)5部

2.英語力検定の証明書

…原本およびコピー6部

3.学業成績証明書(直近の学部成績。薬学科6年生は、成績表を印刷したものでも可)

…原本およびコピー(片面)5部

出願方法：

＜提出部数＞

上記各書類を1～3の順番で仕分け、クリップ止めしたものを6セットとし提出すること。英語検定スコア証明書は、受付で確認後に原本を返却する。

＜提出場所＞

a) 提出方法：芝共立学生課2番窓口（国際交流担当）まで持参または郵送

b) 書類提出先：〒105-8512 東京都港区芝公園 1-5-30

慶應義塾大学 芝共立キャンパス 学生課国際交流担当

＜応募締め切り＞

2025年3月28日（金）16:45

（郵送の場合は締切日に必着のこと。）

選考について：

＜面接＞

2025年3月31日（月）予定（時間は後日通知）

＜選考結果＞

選考の結果は、随時応募者にメールで通知する。

以上